



血液浄化・機器管理 担当技士

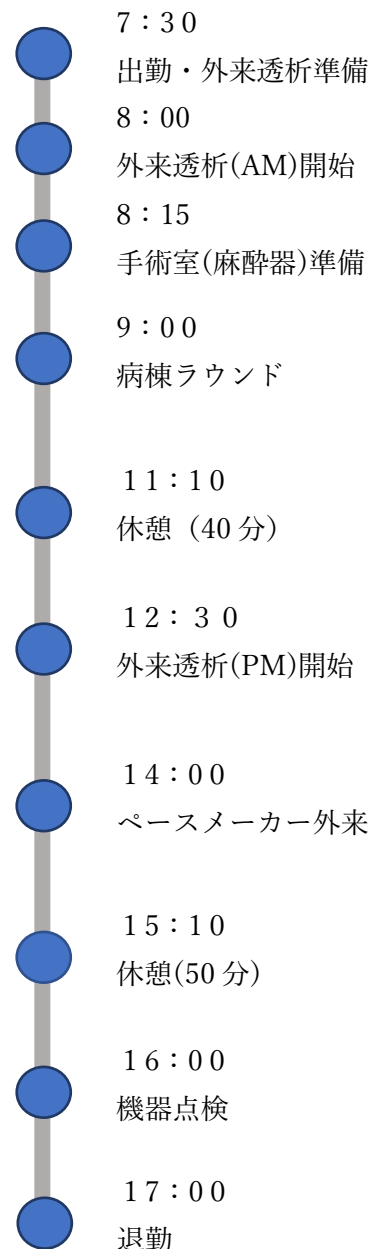
読売理工医療福祉専門学校卒

就職してから実際に業務にあたってみると、不安になることが多々あり、学生時代よりも真剣な気持ちで実践を積み重ね日々勉強しています。自分で調べるだけでなく、先輩に頼りながらなるべく不安を無くせるよう心がけています。入職当時は人間関係や業務について不安も多く分からないことが多かったですが、先輩や他職種の方々、同期のサポートで安心して業務を覚えていくことが出来ました。

みなさん新しい地で働くことに不安も沢山あると思います。入職後は、自分で学ぶ努力はもちろん必要ですが病院はチームで医療を行っています。先輩や上司など時には他の職種の人に助けをもらいながら一緒に成長し頑張っていきたいと思います。



業務スケジュール



・白岡中央総合病院の特徴

当院は白岡市唯一の総合病院であり、救急医療・災害医療、急性期から在宅まで地域の中心的な医療を担っています。また、数年後には新病院への移転が控えており、ハード面・ソフト面ともに大きな転換期を迎えています。団塊の世代が後期高齢者となるこれからの医療ニーズに対応できるよう医療提供体制を整え、地域による貢献することを期待されています。

・仕事のやりがい、喜びはなんですか？

入職した当初は先輩や患側からも教わることもアドバイスをいただくことが多く、沢山のご迷惑をかけてしまいました。今は業務にも慣れ、皆さんから「上手くなったね、信頼してるよ」と声をかけて下さった際にはとても嬉しく感じます。また、業務を独り立ちして誰かのために役に立っていると思うとやりがいを感じます。

・就職先として選んだきっかけを教えてください。

当院を知った理由は専門学校に来ていた求人です。病院見学で来た際に、患者と技士の距離感、病院や白岡市の雰囲気にとっても惹かれました。また、透析業務だけでなく、人工呼吸器やペースメーカーなど様々な業務に携われるため、十分に経験を積める場所だと感じ応募させていただきました。

・職場の雰囲気はどうですか？

先輩方とは距離感が近く、相談しやすく時には厳しくと、頼りになる方が多く在籍していてアットホームな職場です。また、一年目からやりたい事に積極的に取り組みさせてもらえるため、多くの経験を積めると感じています。